

JVA REPORT

4

'10 APRIL
NO.139

MAIN REPORTS

●2009年統計調査報告

総売上金額2739億6300万円、前年比95.8%
～ブルーレイの伸長により減少率は緩やかに～

●『JVA ショップコンテスト2009』受賞店決定！

表彰式を盛大に開催

SCIENCE FICTIONS

LOVE STORY

EDUCATION

ANIMATION

ACTION

KIDS

MUSICAL

CONCERT

HOW-TO

TV SHOW

社団法人 **日本映像ソフト協会 会報**

〒104-0045 東京都中央区築地2丁目12番地10号(築地MFビル26号館3階)

電話:03-3542-4433 FAX:03-3542-2535 <http://www.jva-net.or.jp>

編集・発行 社団法人 日本映像ソフト協会

2010年4月12日発行



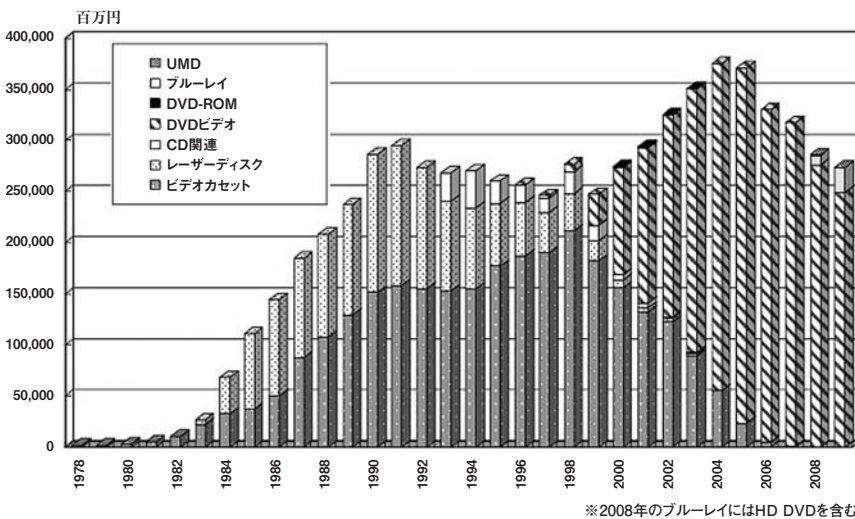
2009 年統計調査報告	2
『JVA ショップコンテスト 2009』受賞店決定	6
第 290、291 回定例理事会開催報告	10
和田公認会計事務所との契約締結について	10
P2P を悪用した著作権侵害への啓発文書送付スキームへ参加	10
違法対策活動	
京都府警等へ感謝状を贈呈	11
1 月～2 月の活動報告	11
文化庁法制小委 WT、報告書を公表	12
J V A 懇親ゴルフコンペ開催のご案内	12
不正商品対策協議会	12
リレーエッセイ ⑧	13
日誌に見る協会の動き	13
月間売上速報 (12 月、1 月、2 月)	14
異動	14

総売上金額 2739 億 6300 万円、前年比 95.8% ブルーレイの伸長により減少率は緩やかに

統計調査委員会では、2009年1月～12月の正会員による出荷統計調査をまとめ、3月10日(水)に記者発表した。以下に概要について掲載する。

注)本年調査からの変更点・・・2008年調査では、ブルーレイの実績にHD DVDを含んでいたが、2009年上半期調査からHD DVDを調査の対象外とした。そのため、ブルーレイの前年比やビデオソフト全体の売上の前年比を算出する際には、2008年の実績からHD DVD分を除いた数値と比較している。

1.ビデオソフトの売上金額の推移



<2009年調査結果の概要>

1. 2009年のビデオソフトの総売上は2739億6300万円で前年比95.8%となった。下半期の総売上は1462億3200万円で前年同期比101.2%となり2008年の下半期をやや上回る実績となったが、上半期の落ち込み(前年同期比90.3%)が響き、年間で4.2%の前年割となった。年間実績では2004年の3753億9300万円をピークに5年連続で前年割れ

が続いているが、1割以上の前年割れとなった2008年に比較すると、ブルーレイの売上の伸長により減少率は穏やかなものとなった(グラフ1)。

一方、数量においては8783万9326枚本で前年比102.0%となり、4年ぶりに上昇に転じた。ブルーレイの出荷数量の増加(前年比235.9%)およびDVDビデオのレンタル店用出荷数量の増加(同108.2%)が貢献した。

▼表1.ビデオソフトの売上

摘 要	合計金額	回答社数	構成比	前年比	合計数量	回答社数	構成比	前年比
D V D ビ デ オ	249,280	32/32社	91.0%	90.4%	82,128,474	33/32社	93.5%	98.2%
ブルーレイ	24,115	30/29社	8.8%	246.9%	5,361,885	30/30社	6.1%	235.9%
ビデオカセット	132	10/12社	0.0%	51.2%	31,008	14/18社	0.0%	42.9%
U M D	436	6/5社	0.2%	172.3%	317,959	15/14社	0.4%	156.7%
ビデオソフトの総売上	273,963	32/32社	100.0%	95.8%	87,839,326	33/33社	100.0%	102.0%

注)回答社数:有効回答社数を指す 回答社数の左辺は上半期の回答社数、右辺は下半期の回答社数

▼表2.DVDビデオの流通チャンネル別売上

	DVDビデオの売上金額			DVDビデオの売上数量		
	金額	構成比	前年比	数量	構成比	前年比
販売用(個人向)	155,961	62.6%	88.9%	50,225,346	61.1%	93.8%
レンタル店用(個人向)	92,632	37.1%	93.6%	31,518,592	38.4%	108.2%
業務用	687	0.3%	47.8%	384,536	0.5%	42.0%

▼表3.ブルーレイの流通チャンネル別売上

	ブルーレイの売上金額			ブルーレイの売上数量		
	金額	構成比	前年比	数量	構成比	前年比
販売用(個人向)	22,659	94.0%	251.7%	4,799,709	89.5%	246.3%
レンタル店用(個人向)	1,449	6.0%	190.2%	559,585	10.4%	172.8%
業務用	7	0.0%	700.0%	2,591	0.1%	624.3%

▼表4.UMDの流通チャンネル別売上

	UMDの売上金額			UMDの売上数量		
	金額	構成比	前年比	数量	構成比	前年比
販売用(個人向)	436	100.0%	172.3%	317,954	100.0%	156.7%
レンタル店用(個人向)	0	0.0%	ERR	0	0.0%	ERR
業務用	0	0.0%	ERR	5	0.0%	29.4%

注)ビデオカセットの流通チャンネル別については調査なし。

▼表5.ビデオソフト全体(ビデオカセットを除く)の流通チャンネル別売上

	全体(カセットを除く)の売上金額			全体(カセットを除く)の売上数量		
	金額	構成比	前年比	数量	構成比	前年比
販売用(個人向)	179,056	65.4%	97.0%	55,343,009	63.0%	99.3%
レンタル店用(個人向)	94,081	34.4%	94.4%	32,078,177	36.5%	108.9%
業務用	694	0.2%	48.3%	387,132	0.5%	42.3%

2. ビデオソフトの総売上金額をメディア別に見てみると、DVDビデオが2492億8000万円で前年比90.4%(構成比91.0%)と約1割減となったが、ブルーレイが241億1500万円で前年比246.9%と大きく伸長、構成比は8.8%となった。UMDは4億3600万円で前年比172.3%(同0.2%)となったが、ビデオカセットは1億3200万円で前年比51.2%、構成比0.0%でほぼ市場はなくなったと言えよう(表1)。

また、それぞれのメディアを合算した流通チャネル別(ビデオカセットを除く)では、「販売用」が1790億5600万円で前年比97.0%となり、全体の65.4%を占めた。「販売用」合計金額におけるDVDビデオとブルーレイとUMDの割合は87.1:12.7:0.2となった。また、数量においては5534万3009枚で同99.3%となり、ほぼ前年並みの出荷数量となった。一方、「レンタル店用」は総売上金額の34.4%を占め、940億8100万円(前年比94.4%)となったが、前年に続いて1000億円を割り込むこととなった。DVDビデオとブルーレイとUMDの割合は98.5:1.5:0.0。数量においては3207万8177枚で前年比108.9%と前年を上回った(表5)。

3. DVDビデオの売上金額は2492億8000万円で前年比90.4%、2005年の3477億0700万円をピークに4年連続で前

年を下回ることとなった。

4. DVDビデオの「販売用」の売上金額は1559億6100万円で、前年比88.9%となった。売上金額をジャンル別に見てみると、構成比1位は『日本のアニメーション(一般向け)』で24.8%を占めたが前年比は81.9%と落ち込んだ。一方、『音楽(邦楽)』は前年比113.7%と好調で、構成比も『日本のアニメーション(一般向け)』に迫る22.1%となり第2位だった。3位の『洋画』(構成比11.4%)は前年比71.4%と落ち込み、4位の『邦画』(同8.4%)も同94.5%となり、『音楽(邦楽)』以外の主だったジャンルでは軒並み前年を割り込むこととなった(表6)。

5. DVDビデオの「レンタル店用」売上金額は926億3200万円で前年比93.6%で、2007年をピークに2年連続で前年割れとなった(グラフ5)。

DVDビデオの「レンタル店用」の売上金額をジャンル別に見てみると、売上構成比の1位は『洋画』で22.9%を占めるが前年比は79.2%で、2006年をピークに前年割れが続いている。構成比2位は17.9%を占めた『海外のTVドラマ』で、前年比は104.2%と好調だった。ちなみに『海外のTVドラマ』と『アジアのTVドラマ』を合計すると、

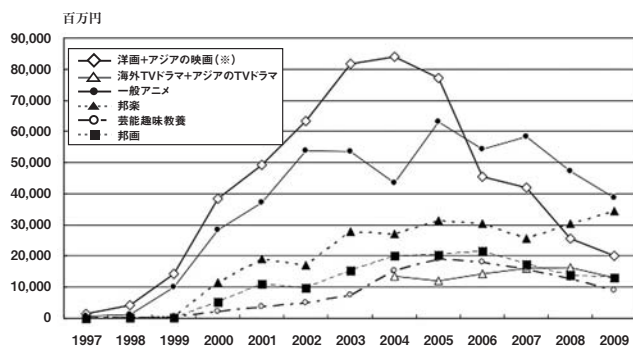
▼表6.DVDビデオの売上

百万円

ジャンル	合計金額	構成比	前年比	販売用	構成比	前年比	レンタル店用	構成比	前年比
邦画(TVドラマを除く)	26,584	10.7%	100.5%	13,125	8.4%	94.5%	13,320	14.4%	107.0%
日本のTVドラマ	18,652	7.5%	94.7%	11,946	7.7%	94.2%	6,693	7.2%	95.9%
洋画(TVドラマを除く)	38,929	15.6%	75.4%	17,697	11.4%	71.4%	21,190	22.9%	79.2%
海外のTVドラマ	24,643	9.9%	102.4%	8,051	5.2%	98.7%	16,568	17.9%	104.2%
アジアの映画	3,428	1.4%	226.3%	2,516	1.6%	345.6%	910	1.0%	115.9%
アジアのTVドラマ	14,180	5.7%	79.0%	5,092	3.3%	63.2%	9,087	9.8%	92.0%
日本のアニメーション(一般向け)	55,442	22.2%	84.1%	38,724	24.8%	81.9%	16,216	17.5%	90.2%
海外のアニメーション(一般向け)	4,181	1.7%	116.3%	2,178	1.4%	106.2%	1,976	2.1%	130.4%
日本の子供向け(アニメーション)	5,733	2.3%	76.2%	2,295	1.5%	61.6%	3,395	3.7%	90.4%
日本の子供向け(アニメーション以外)	4,145	1.7%	82.0%	2,835	1.8%	71.3%	1,314	1.4%	122.0%
海外の子供向け(アニメーション)	1,820	0.7%	92.4%	1,316	0.8%	87.6%	499	0.5%	108.7%
海外の子供向け(アニメーション以外)	58	0.0%	34.9%	56	0.0%	40.3%	2	0.0%	7.4%
音楽(邦楽)	34,616	13.9%	113.6%	34,501	22.1%	113.7%	16	0.0%	400.0%
音楽(洋楽)	4,095	1.6%	154.5%	4,068	2.6%	154.6%	25	0.0%	357.1%
ビデオカラオケ	35	0.0%	63.6%	31	0.0%	75.6%	0	0.0%	ERR
芸能・趣味・教養	10,008	4.0%	72.1%	8,948	5.7%	70.2%	1,153	1.2%	109.2%
スポーツ	1,307	0.5%	144.3%	1,232	0.8%	137.7%	74	0.1%	822.2%
学校教育・企業教育・語学教育	346	0.1%	139.5%	285	0.2%	156.6%	28	0.0%	560.0%
成人娯楽	42	0.0%	190.9%	31	0.0%	182.4%	5	0.0%	100.0%
その他	1,036	0.4%	52.2%	1,034	0.7%	69.1%	161	0.2%	58.3%
計	249,280	100.0%	90.4%	155,961	100.0%	88.9%	92,632	100.0%	93.6%

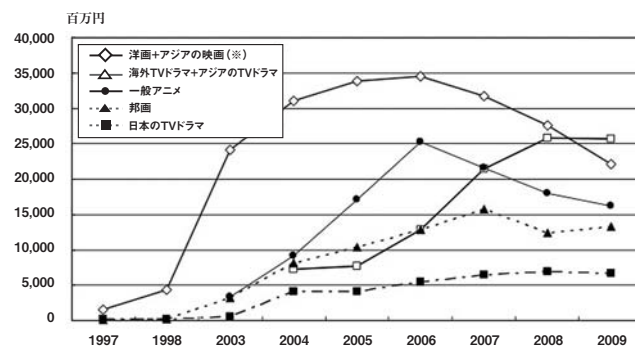
注)「その他」のジャンルは不明分を含む

2.DVD「販売用」ジャンル別売上金額推移



※2003年までは「海外のTVドラマ」と「アジアのTVドラマ」を含む

3.DVD「レンタル店用」ジャンル別売上金額推移



※2003年までは「海外のTVドラマ」と「アジアのTVドラマ」を含む

構成比は27.7%となり、『洋画』を抜いて1位となる。『海外のTVドラマ』とはほぼ同じ実績だった『日本のアニメーション(一般向け)』は構成比17.5%で第3位を占め、前年比は90.2%と前年を割り込んだ。構成比14.4%で4位の『邦画』は前年比107.0%と前年を上回った(表6)。

6. ブルーレイの売上金額は241億1500万円で前年比246.9%と大きく伸長した。

ブルーレイの売上金額のうち94.0%を「販売用」が占

め、226億5900万円(前年比251.7%)となった。「販売用」の売上金額をジャンル別に見てみると、半分以上の52.5%を『日本のアニメーション(一般向け)』が、31.0%を『洋画』が占めており、この2つが2大ジャンルとなっている。構成比3位は5.0%を占めた『邦画』だった(表7)。

一方、「レンタル店用」は14億4900万円でブルーレイ売上全体の6.0%にとどまっている。ジャンル別では『洋画』が67.8%、『日本のアニメーション(一般向け)』が16.5%を占める(表7)。

▼表7.ブルーレイの売上

百万円

ジャンル	合計金額	構成比	前年比	販売用	構成比	前年比	レンタル店用	構成比	前年比
邦画(TVドラマを除く)	1,170	4.9%	1103.8%	1,142	5.0%	1142.0%	28	1.9%	466.7%
日本のTVドラマ	169	0.7%	804.8%	169	0.8%	804.8%	0	0.0%	ERR
洋画(TVドラマを除く)	8,013	33.2%	177.5%	7,031	31.0%	179.9%	982	67.8%	161.8%
海外のTVドラマ	403	1.7%	839.6%	257	1.1%	829.0%	146	10.1%	858.8%
アジアの映画	523	2.2%	3486.7%	523	2.3%	5253.0%	0	0.0%	0.0%
アジアのTVドラマ	10	0.0%	ERR	10	0.0%	ERR	0	0.0%	ERR
日本のアニメーション(一般向け)	12,128	50.3%	272.5%	11,884	52.5%	272.3%	239	16.5%	274.7%
海外のアニメーション(一般向け)	439	1.8%	187.6%	385	1.7%	198.5%	54	3.7%	135.0%
日本の子供向け(アニメーション)	5	0.0%	ERR	5	0.0%	ERR	0	0.0%	ERR
日本の子供向け(アニメーション以外)	24	0.1%	ERR	24	0.1%	ERR	0	0.0%	ERR
海外の子供向け(アニメーション)	5	0.0%	ERR	5	0.0%	ERR	0	0.0%	ERR
海外の子供向け(アニメーション以外)	0	0.0%	ERR	0	0.0%	ERR	0	0.0%	ERR
音楽(邦楽)	803	3.3%	456.3%	801	3.5%	457.7%	0	0.0%	ERR
音楽(洋楽)	159	0.7%	2271.4%	159	0.7%	2271.4%	0	0.0%	ERR
ビデオカラオケ	0	0.0%	ERR	0	0.0%	ERR	0	0.0%	ERR
芸能・趣味・教養	264	1.1%	136.8%	264	1.2%	136.8%	0	0.0%	ERR
スポーツ	0	0.0%	ERR	0	0.0%	ERR	0	0.0%	ERR
学校教育・企業教育・語学教育	0	0.0%	ERR	0	0.0%	ERR	0	0.0%	ERR
成人娯楽	0	0.0%	ERR	0	0.0%	ERR	0	0.0%	ERR
その他	0	0.0%	ERR	0	0.0%	ERR	0	0.0%	ERR
計	24,115	100.0%	246.9%	22,659	100.0%	251.7%	1,449	100.0%	190.2%

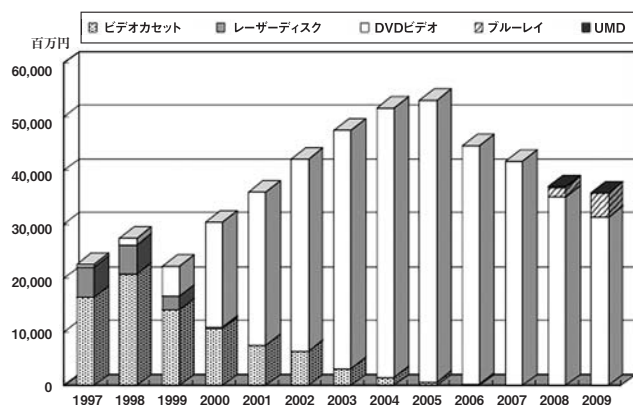
注1) 前年までは、ブルーレイにHD DVDが含まれていたが、当年調査からブルーレイのみの調査とした。前年比は当該期のブルーレイのみの数値(HD DVDを除いた数値)を用いて比較している。

注2) 「その他」のジャンルは不明分を含む

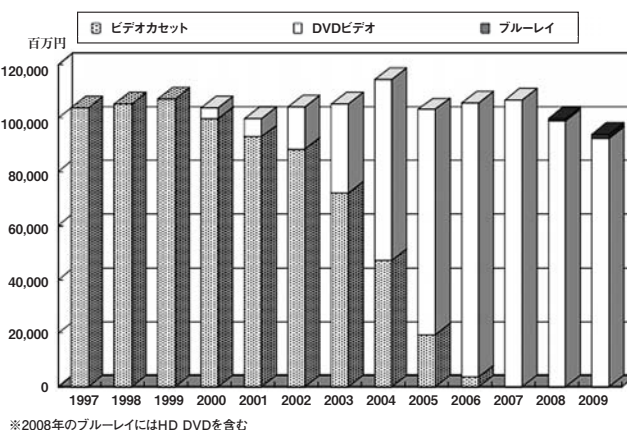
7. それぞれのメディアを合算した流通チャネル別(ビデオカセットを除く)の「販売用」合計売上金額をジャンル別に見てみると、構成比1位は『日本のアニメーション(一般向け)』で28.5%を占め、前年比は98.6%だった。同ジャンルはDVDビデオの売上金額が減少しているものの(前年比81.9%)、ブルーレイの需要が拡大しており(同272.3%)、メディアを合算すれば1.4%の減に留まってい

る。同ジャンルの合計金額におけるDVDビデオとブルーレイとUMDの割合は76.0:23.3:0.7となった。また、構成比第3位の『洋画』も同85.8%とDVDビデオの前年比(71.4%)より高くなり、数量においては同100.0%と前年並となる。また第4位の『邦画』もDVDビデオの売上金額では前年比94.5%だが、ブルーレイと合計すると(UMDの売上は無し)同102.0%と前年を上回った(表8)。

4.「販売用」売上金額の推移(メディア別)



5.「レンタル店用」売上金額の推移(メディア別)



▼表8.ビデオソフト全体(DVD+BD+UMD)の流通チャネル別売上

ジャンル	販売用	構成比	前年比	レンタル店用	構成比	前年比
邦画(TVドラマを除く)	14,267	8.0%	102.0%	13,348	14.2%	107.2%
日本のTVドラマ	12,115	6.8%	95.3%	6,693	7.1%	95.9%
洋画(TVドラマを除く)	24,796	13.9%	85.8%	22,172	23.6%	81.0%
海外のTVドラマ	8,308	4.6%	101.4%	16,714	17.8%	105.0%
アジアの映画	3,041	1.7%	409.3%	910	1.0%	115.2%
アジアのTVドラマ	5,102	2.9%	63.3%	9,087	9.7%	92.0%
日本のアニメーション(一般向け)	50,958	28.5%	98.6%	16,455	17.5%	91.1%
海外のアニメーション(一般向け)	2,564	1.4%	114.0%	2,030	2.2%	130.5%
日本の子供向け(アニメーション)	2,300	1.3%	61.7%	3,395	3.6%	90.4%
日本の子供向け(アニメーション以外)	2,859	1.6%	71.9%	1,314	1.4%	122.0%
海外の子供向け(アニメーション)	1,332	0.7%	87.9%	499	0.5%	108.7%
海外の子供向け(アニメーション以外)	56	0.0%	40.3%	2	0.0%	7.4%
音楽(邦楽)	35,306	19.7%	115.7%	16	0.0%	400.0%
音楽(洋楽)	4,227	2.4%	160.2%	25	0.0%	357.1%
ビデオカラオケ	31	0.0%	75.6%	0	0.0%	ERR
芸能・趣味・教養	9,212	5.1%	71.2%	1,153	1.2%	109.2%
スポーツ	1,232	0.7%	137.7%	74	0.1%	822.2%
学校教育・企業教育・語学教育	285	0.2%	156.6%	28	0.0%	560.0%
成人娯楽	31	0.0%	182.4%	5	0.0%	100.0%
その他	1,034	0.6%	69.1%	161	0.2%	58.3%
計	179,056	100.0%	97.0%	94,081	100.0%	94.4%

本調査報告についての注意点

■調査数字について

- 1.本報告は、JVA加盟の正会員社による出荷段階の売上をまとめた統計である。
- 2.前年調査まではブルーレイにHD DVDが含まれていたが、本年からブルーレイのみの数値とし、前年比は前年のブルーレイのみの数値(HD DVDを除いた数値)を用いて比較している。
- 3.ビデオソフトの総売上の前年比は、前年の報告数値からHD DVDを除いた数値を用いて比較している。
- 4.返品分は金額、数量とも調査時点において差し引いている。
- 5.マイナス計上となった場合、前年比はERR(エラー)とし、構成比はマイナス分を除いて計算している。

■ジャンルについて

- 1.「日本の子供向け(アニメーション)」などにある「子供向け」とは、目安として10歳以下の子供を対象とした作品を指す。
- 2.本年調査より「ゲーム」のジャンルを削除、同ジャンルの売上は「その他」に含んでいる。

『JVAショップコンテスト2009』 受賞店決定！ 表彰式を盛大に開催

営業部会キャンペーン小委員会では、ビデオレンタル活性化を目的とし、昨年の秋、ビデオレンタルショップの日頃の販促活動の技を競っていただくレンタル推進全国共同キャンペーン『JVAショップコンテスト2009』を実施した。同キャンペーンには396店からの応募があり、委員会委員による厳正なる審査の結果、9頁記載の受賞店が決定した。今回のキャンペーンは14回目の実施となる。

また、3月3日(水)午前11時30分から東京の「ホテル西洋銀座」に於いて、76店の受賞店をお招きし、表彰式を開催した。過去に参加した受賞店からは、全国のショップの皆様同士、経営のノウハウや、販促活動について情報交換をする場としても大変有意義であると評価をいた

だいたっており、本年の表彰式でもショップ同士で熱心にコミュニケーションされる様子が見られた。

受賞店の応募作品は次のURLでみることが出来る。

<http://www.jva-net.or.jp/campaign/index.html>

●『JVAショップコンテスト2009』概要

主催 (社)日本映像ソフト協会及び参加メーカー16社

協賛 日本コンパクトディスク・ビデオレンタル商業組合(CDV-J)

実施期間 2009年10月1日～11月30日

応募内容 ディスプレイ部門、コメント部門、コーナー展開部門の3部門を設け、様々な企画の実行例、工夫などについてのレポートを所定の応募用紙に添付し応募。



▲応募作品はアイデアの宝庫



▲椎名営業部会長から最優秀大賞店へ表彰楯の授与



▲応募作品の審査風景



▲懇親会風景

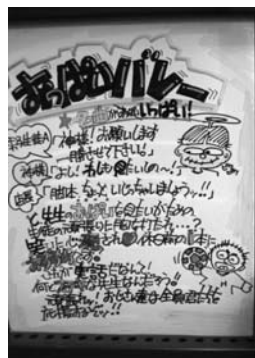
◀受賞店全員で

最優秀大賞

★ アイドル佐世保 日野店 (長崎県佐世保市)

コメントは私と女性スタッフが担当しているのですが、彼女は昨年度のコメント部門優秀賞を受賞したことがすごく自信になったようで、さらにPOPの通信教育を自発的に受けてたりして、それから1年ですごく上達しました。楽しみながら売り場づくりをすることで、スタッフも自発的に動いてくれますし、その楽しさがお客様にも伝わるような気がします。

(店長 原 雅一さん談)



ディスプレイ部門最優秀賞

★ TSUTAYA 安芸府中店 (広島県安芸郡)

スタッフでミーティングをして、今回のターミネーター4は「地域密着、お客様とつくるディスプレイ」を掲げて作りました。「特大ジュワちゃん」パネルは、お客様が関連作をレンタルするたびに、顔のパネルを1枚ずつ剥がしてもらい、その顔の下にある「真実」(ターミネーターの機械の顔)が次第に表れてくるという体験型ディスプレイです。剥がした紙がプレゼントの応募券になるというひと工夫もあって、こちらも集客とレンタル促進に繋がられました。

(店長 土谷誠二さん談)

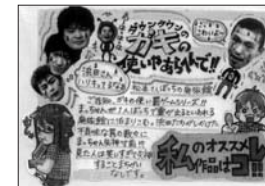


コメント部門最優秀賞

★ チャーリーブラウン未広店 (徳島県徳島市)

コメントは私も含めてみんなで考えるようにしています。スタッフ4~5人はそれぞれPOPづくりにもキャラクターがあって、バラエティにとんだPOPが作られていると思います。お店のことをもっと深く知って貰うようにするために、敢えて働いているスタッフの私的な部分もコメントに付け加えたりしています。単なる自己満足や、内輪話に終始しないように、バランス等に気をつけながらも、お客様に親近感を与えられるよう努力しています。

(店長 竹瀬見弘さん談)



コーナー展開部門最優秀賞

★ 株式会社ファミリーブック (群馬県大田市)

本来はお店を選出すべきですが、今回は特例的にファミリーブック店舗として統一的なコーナー展開を図っていると見られたため、法人の選出とさせていただきます。店舗ごとに見ていくと、ある店舗だけ突出しているということはありませんでしたが、統一感を持ったコーナー展開をされておりまして、すべてを俯瞰すると評価すべきであると考え、今回に限り法人として選出いたしました。

(※表彰式欠席のため、大田キャンペーン委員会委員長の講評より)



ディスプレイ部門CDV-J特別賞

★ チャプターワン生駒店 (奈良県生駒市)

「MILK」だったら「牛乳」でしょう！という関西特有のノリの良さで、ストレートなこのアイデアを思いつきました。「MILK」をまず知って貰おうと、リリース前に関連作を借りたお客様に無料で配布しました。既存の牛乳に「MILK」のパッケージを貼っただけなんですけど、インパクトは抜群だったようです。レンタルビデオ店にドリンクコーナーがあるという、異色のキャンペーンで認知効果は抜群でした。

(店長 細川直昭さん談)

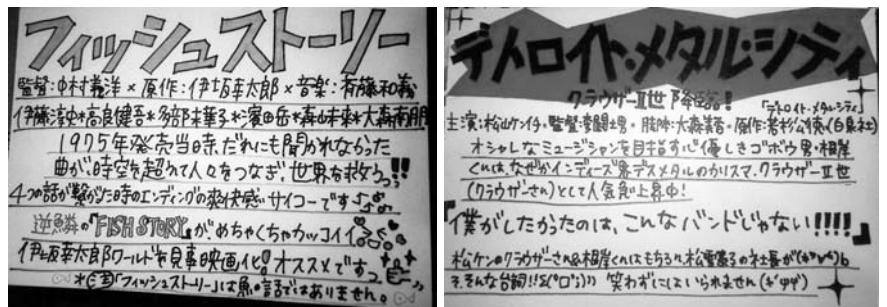


コメント部門CDV-J特別賞

★ 株式会社文真堂書店 小桑原店 (群馬県館林市)

もともと映画好きが高じてスタッフになりました。映画好きの人に見て貰おうと思っていますので、当たり前情報を書かずに、あまり人には知られていないものを書こうと考えています。内容や書き方は、映画館に行ったときに予告編を見て参考にしています。小さな用紙ですが、少しでもお客様に作品の良さを伝えたいと、細かな部分まで気にしながら書いています。

(スタッフ 青木恵美さん談)



コーナー展開部門CDV-J特別賞

★ ビデオアルファ 一ツ葉店 (宮崎県宮崎市)

「週刊少年マガジン」に以前連載されていた漫画をモチーフにし、当時盛り上がっていた裁判員制度スタート時に絡めて、コーナー展開をつくってみました。

店舗は男性客メインなので、万人受けするものではなく、極端にターゲットをしばったようなインパクトのあるコーナー展開を常に考えています。ネタ元はインターネットの掲示板サイトをよく使います。サイトには、かなりディープな情報を発信するブログなどがあって、発注の参考になるものも多いんですよ。

(エリアマネージャー 緒方俊介さん談)



『JVA ショップコンテスト2009』受賞店

賞	賞品	店舗名	住所	経営社
最優秀大賞	表彰楯と20万円分のギフト券	アイドル佐世保日野店	長崎県佐世保市	(株)ジャル興産
ディスプレイ部門最優秀賞	表彰楯と7万円分のギフト券	TSUTAYA安芸府中店	広島県安芸郡	(株)スターワークス
コメント部門最優秀賞	表彰楯と7万円分のギフト券	チャーリーブラウン末広店	徳島県徳島市	(株)神栄
コーナー展開部門最優秀賞	表彰楯と7万円分のギフト券	株式会社ファミリーブック	群馬県大田市	(株)ファミリーブック
ディスプレイ部門CDV-J特別賞	表彰楯と5万円分のギフト券	チャプターワン生駒店	奈良県生駒市	(株)チャプターワン
コメント部門CDV-J特別賞	表彰楯と5万円分のギフト券	株式会社文真堂書店 小桑原店	群馬県館林市	(株)文真堂書店
コーナー展開部門CDV-J特別賞	表彰楯と5万円分のギフト券	ビデオアルファ ーツ薬店	宮崎県宮崎市	(有)新生開発
ディスプレイ部門優秀賞	表彰楯と1万円分のギフト券	BOOKSあんとくくはら店	福岡県久留米市	株Booksあんとく
		TSUTAYA宮内店	広島県廿日市市	株大野石油店
		TSUTAYA元住吉店	神奈川県川崎市	カルチュア・コンビニエンス・クラブ株
		TSUTAYA篠山店	兵庫県篠山市	小浦石油株
		USV六甲道店	兵庫県神戸市	株関西ユーエスビイ
		V-PARK JAM津山店	岡山県津山市	株ジャム
		アリオン浜乃木店	鳥取県松江市	株アリオン
		ゲオ札幌手稲店	北海道札幌市	株ゲオ
		さくら書店 羽屋店	大分県大分市	ホーエイ食品株
		じゅげむ山の田店	山口県下関市	株あらき
		株式会社文真堂書店タイムクリップ安中店	群馬県安中市	株文真堂書店
		チャーリーブラウン沖浜店	鳥取県鳥取市	株神栄
		ビデオアート飯塚店	福岡県飯塚市	個人経営
		ビデオアルファ 丸島店	宮崎県宮崎市	株新生開発
		ビデオサテライト都南店	岩手県盛岡市	株サテライト
		ビデオサタナ柳川店	福岡県柳川市	株サタナ
		ビデオレンタルフォーナイン	新潟県新潟市	個人経営
		ビデオ合衆国USV七宝店	愛知県海部郡	個人経営
		ビデオ合衆国USV六条店	岐阜県岐阜市	個人経営
		ファレノ藤沢店	神奈川県藤沢市	株ヤタ企画
		ブックス豊後戸次店	大分県大分市	(有)ブックス豊後
		フリーダム岸和田店	大阪府岸和田市	新川商事株
		メディア21引野店	広島県福山市	映クラ株
		メディアジャングル大竜店	鹿児島県鹿児島市	岩崎産業株
		メディアステーションWoW南草津店	滋賀県草津市	株ビーバーレコード
		ヤマト屋書店TSUTAYAあけぼの店	宮城県石巻市	株ヤマト屋書店
		レンタルビデオポパイ海田店	広島県安芸郡	株よしみつ
		ロムハウス大石店	神奈川県横浜市	株クオーク
		本の王国 文化センター前店	三重県津市	中日興業株
		明屋書店 厚狭店	山口県厚狭郡	株明屋書店
		遊ING浜町店	長崎県長崎市	株ひぐち
コメント部門優秀賞	表彰楯と1万円分のギフト券	STARTイトーヨーカドー柏店	千葉県柏市	株ケンメディア
		TSUTAYA岡崎大樹寺店	愛知県岡崎市	株フカツ
		アリオン斐川店	鳥取県斐川郡	株アリオン
		エンターキング白金レンタル店	千葉県市原市	株サンセットコーポレーション
		ビデオアメリカ高木瀬店	佐賀県佐賀市	株アベックス
		ビデオアメリカ合川店	福岡県久留米市	株アベックス
		ビデオアメリカ箱崎店	福岡県福岡市	株アベックス
		ビデオぎんこう	三重県松阪市	(有)広沢企画
		フタバ図書GIGA福大前店	福岡県福岡市	株フタバ図書
		フタバ図書アルティ アルパーク北棟店	広島県広島市	株フタバ図書
		リパティビープル島山西友前店	東京都世田谷区	株リパティビープル
		株リプロよむよむ日野駅前店	東京都日野市	株リプロ
		岩瀬書店 富久山店プラスゲオ	福島県郡山市	株岩瀬書店
		夢屋書店 知多店	愛知県知多市	中日興業株
		BIG BENつくば店	茨城県つくば市	株ライズ
		BIG BEN水戸店	茨城県水戸市	株ショット
コーナー展開部門優秀賞	表彰楯と1万円分のギフト券	Booksあんとく三瀬店	福岡県久留米市	株BOOKSあんとく
		DAYS摂津富田店	大阪府高槻市	株ヒューマンインターフェースシステム
		TSUTAYA江戸川中央店	東京都江戸川区	トヨタ東京カローラ株
		TSUTAYA須賀川店	福島県須賀川市	株サンレジャー
		アイドル諫早バイパス店	長崎県諫早市	株ジャル興産
		アリオン東出雲店	鳥取県八東郡	株アリオン
		ビデオアメリカ筑後店	福岡県筑後市	株アベックス
		ビデオサタナ大川店	福岡県大川市	株サタナ
		ビデオセラー袋井インター店	静岡県袋井市	南ユニバースコーポレーション
		ビデオセラー浜岡店	静岡県御前崎市	株セラーコーポレーション
		ビデオセラー六合店	静岡県島田市	株セラーコーポレーション
		ビデオ合衆国USV笠寺店	愛知県名古屋市中区	株カジコーポレーション
		ファレノ町田店	東京都町田市	株ヤタ企画
		フタバ図書GIGA宇品店	広島県広島市	株フタバ図書
		フタバ図書GIGA春日店	福岡県春日市	株フタバ図書
		フタバ図書MAGA岡山青江店	岡山県岡山市	株フタバ図書
		フタバ図書ソフトピアGIGA広島駅前店	広島県広島市	株フタバ図書
		ブックス豊後三重店	大分県豊後大野市	(有)ブックス豊後
		ブックマート今津店	滋賀県高島市	(有)ブックマート
		レンタルDVD&コミック&CDポパイ芝山店	千葉県船橋市	株サンコー
		株リプロよむよむクレッセ甲西店	山梨県南アルプス市	株リプロ
		三洋堂書店新開橋店	愛知県名古屋市中区	株三洋堂書店

(法人名等は応募当時)

第290、291回定例理事会開催報告

第290回定例理事会は、2月2日(火)午後2時より協会会議室において開催された。議事の要旨は次の通り。

- 第1号議案 理事辞任の件…承認
(辞任) 松崎澄夫(アミューズソフトエンタテインメント(株))
- 第2号議案 2010年度事業計画書(案)承認の件…承認
- 第3号議案 公認会計士和田義博事務所との公益法人制度改革に関する業務委託契約締結の件…承認
- 第4号議案 「ファイル共有ソフトを悪用した著作権侵害対策協議会」への入会承認の件…承認
- 第5号議案 P2P悪用侵害への啓発文書送付に関する参加確認団体認定申請承認の件…承認
- 第6号議案 「2010年度音楽著作権管理者養成講座」に対する後援名義使用承認の件…承認
- 第7号議案 JAVCOM No.128セミナーに対する後援名義使用承認の件…承認
- 第8号議案 新たな「知的財産推進計画(仮称)」の策定に向けた意見(案)承認の件…承認

その他、事務局からの報告事項は次の通り。

各部会報告について、2010年新年賀詞交歓会開催結果について、2009年11月度・12月度ビデオソフト売上速報について、DVDハードの国内出荷実績について、その他等。

第291回定例理事会は、3月2日(火)午後2時より協会会議室において開催された。議事の要旨は次の通り。

- 第1号議案 2010年度収支予算書(案)承認の件…承認
- 第2号議案 和田義博税理士との税理士業務に関する業務委託契約締結の件…承認
- 第3号議案 京都府警察本部生活経済課及び京都府城陽警察署に対する感謝状贈呈の件…承認

その他、事務局からの報告事項は次の通り。

各部会報告について、2009年統計調査報告書について、2010年1月度ビデオソフト売上速報について、DVDハードの国内出荷実績について、その他等。

和田義博公認会計事務所と 契約締結について

第290回定例理事会において公益法人制度改革に関する業務委託契約締結が承認され、また第291回定例理事会において会計業務委託(顧問)契約が承認されたことにより、当協会と公認会計士 和田義博事務所との間で新たに契約を行うこととなった。

1. 名称 公認会計士 和田義博事務所
2. 所在地 〒130-0013 東京都墨田区錦糸4-5-3
TEL:03-3622-0105
FAX:03-3622-0109
3. 代表者 公認会計士 和田義博
4. 構成員 代表者 7名
公認会計士 4名
職員 5名

新公益法人制度については、公益認定1件、一般認可2件の申請を行っている。

なお、長年に亘り当協会の会計業務委託をしていた増田善久公認会計士とは、2010年3月度を持って当協会との契約を終了した。

P2Pを悪用した著作権侵害への 啓発文書送付スキームへ参加

ファイル共有ソフトを悪用した著作権侵害対策協議会(CCIF)は、協議会加盟の権利者団体とISP事業者団体等が連携し、同協議会において策定した「ファイル共有ソフトを悪用した著作権侵害への対応に関するガイドライン」に基づいて、Winnyネットワークに、権利者団体(もしくはその会員権利者)により著作権等侵害であると確認されたコンテンツを共有(公開)している Winny ユーザーに対し、啓発メールを送付するスキームを3月1日より実施している。

当協会は、不正商品対策協議会を通じてCCIFの活動に参加してきたが、1月29日より加盟会員となり、「ファイル共有ソフト悪用著作権侵害認定団体」として認定されている。

このスキームにより、権利者団体はISPと連携することで、法に基づく発信者情報開示請求を行わなくてもユーザーを特定して警告メールを送付できるようになった。CCIFに参加しているISP事業者4団体には、日本の主なISP約600社が加盟している。当初はWinnyのみを対象とするが、他のファイル共有ソフト用の確認ツールについても検証を進めており、順次対応していく。

京都府警本部及び京都府城陽警察署に感謝状を贈呈

3月11日、京都府警察本部において、ファイル共有ソフト「Perfect Dark」を悪用した著作権侵害の検挙に対して、京都府警察本部生活経済課と京都府城陽警察署に感謝状を贈呈した。

京都府警察本部生活経済課は、2001年11月28日にWinmxを悪用した公衆送信権侵害を全国で初めて検挙して以来、これまで常に全国警察に先駆けて最新のP2Pソフトを悪用した侵害事件を検挙してきた。特に今回は、Winny、Shareの後継ソフトとして、現在我が国で最も匿名性が高いソフトといわれ、これまで摘発例のない「Perfect Dark」に関して、内偵捜査の結果、被疑者を特定し1月27日に摘発したことに感謝の意を表したものの。

▼関西地区連絡協議会代表幹事 高階秀之氏（東宝）から、京都府警察本部生活経済課ハイテク犯罪室 室長楠佐 木村公也警部に感謝状を贈呈。



セル用商品のレンタル転用が目立つ

1月度、2月度は、山梨県、宮城県、大阪府、奈良県、岐阜県、群馬県、岡山県、京都府、愛知県、埼玉県、福岡県、茨城県のビデオレンタル店253店の調査、折衝を行った。廃業等の184店を除いて、実質的に営業していた69店のうち、セル用商品のレンタル転用が24件確認された。違法行為の確認率は35%だった。

1月～2月実績

調査店	253店
営業店数	69店
違法行為	海賊版所持 0件
確認件数	セル用商品のレンタル転用 24件
海賊版確認数	0枚
刑事告訴事件数	0件
警察による海賊版押収本数	0枚
違法行為確認率	35%

調査状況一覧表

調査地区	内 訳			海賊版・サンプル版頒布所持			セルDVDの レンタル転用	セルVHSの レンタル転用
	許諾店	無許諾	廃業等	許諾店	確認数	回収数		
山梨県	4	1	6				1	
宮城県	9		3				2	
大阪府	19	3	137				9	
奈良県	1						1	
岐阜県	9		12				1	
群馬県	2						2	
岡山県	1						1	
京都府	1						1	
愛知県	13		26				2	
埼玉県	1	1						
福岡県	3						3	
茨城県	1						1	
合 計	64	5	184	0	0	0	24	0

文化庁法制小委WT、権利制限の一般規定に関する報告書を公表

文化庁文化審議会著作権分科会法制問題小委員会の権利制限の一般規定に関するワーキングチームは、いわゆる「日本版フェアユース規定」導入に関し、報告書（*1）を本年1月付で公表した。

この報告書では、ヒアリングで要望のあった事項を以下の5つに分類している。

- （1）いわゆる「形式的権利侵害行為」
- （2）その態様等に照らし権利者に特段の不利益を及ぼさないと考えられる利用
- （3）既存の個別規定の解釈による解決可能性がある利用
- （4）特定の利用目的を持つ利用
- （5）その他

このうち、（1）と（2）の類型については、仮に権利制限の一般規定を導入するとした場合、その対象とすることが考えられるとする一方、（3）（4）（5）の類型については、権利制限の一般規定の対象とする必要は無いとの意見が大勢であったとしている。

報告書では、（1）の類型として、A. その著作物の利用を主たる目的としない他の行為に伴い付随的に生ずる当該著作物の利用であり、その利用が質的又は量的に社会通念上軽微であると評価できるもの・・・例 「映りこみ」。

（2）の類型として、B. 適法な著作物の利用を達成する過程において不可避免的に生ずる当該著作物の利用であり、その利用が質的又は量的に社会通念上軽微であると評価できるもの・・・例 許諾を得て複製する場合のマスターテープ等中間過程での複製等。C. 著作物の表現を知覚するための利用とは評価されない利用であり、当該著作物としての本来の利用とは評価されないもの・・・例 技術開発や技術の検証のための複製等、が挙げられている。

権利制限の一般規定導入は、知的財産戦略本部デジタル・ネット時代における知財制度専門調査会が「デジタル・ネット時代における知財制度の在り方について（報告書）」において「個別の制限規定が想定していない新規分野への技術開発や事業活動に対して委縮効果を及ぼしている」という問題がある。」として「権利制限の一般規定（日本版フェアユース規定）を導入することが適当である。」としたのを承けて文化庁の審議会で検討を開始したものである。同専門調査会の議事録によれば、権利制限の一般規定により著作権を制限する利用として、録画転送サービスが挙げられていた。今回のワーキングチームの報告書では録画転送サービスを（5）その他に分類し、「間接侵害の問題において議論されるべきものであり、権利制限の一般規定により解決が図られるものではないとの意見で一致をみた。」としている。

権利制限の一般規定ワーキングチームの報告書では、一般規定による経済効果、比較法的観点、法社会学的見地、憲法学的見地、条約適合性、罪刑法定主義から要請される明確性の原則等、多角的見地から権利制限の一般規定導入の必要性が検討されている。

現在、このワーキングチーム報告書をたたき台に、法制問題小委員会における審議が進められている。ワーキングチームが一般規定によることが考えられるとした上記A・B・Cの類型についても、権利制限規定を必要とする事実があるか、あるとしても個別権利制限規定による解決の可能性はないのか等、一般規定の必要性を十分審議することが望まれる。

(*1)http://www.bunka.go.jp/chosakuken/singikai/housei/pdf/kenri_houkokusho.pdf

お知らせ

JVA懇親ゴルフコンペ開催のご案内

毎年恒例のJVA会員社による懇親ゴルフコンペが下の日程で開催される。同コンペは今回で35回目となる。結果報告は次号にて。

日 時 2010年4月16日（金）
場 所 立野クラシック・ゴルフ倶楽部
千葉県市原市中高根1166
TEL 0436-95-1111
URL <http://www.heiwanosan.co.jp/tateno/>
お問合せ 管理部 肥田まで

不正商品対策協議会

不正商品対策協議会(ACA)定時総会開催報告

不正商品対策協議会の第25期（平成22年度）定時総会は、3月23日（火）午後5時より、ホテルモントレ銀座において開催された。

高井英幸代表幹事の（JVA会長）の議事進行により、

- （1）2009年度事業報告書（案）及び2009年度決算報告書（案）承認の件
- （2）協賛会員入会の件

日本行政書士連合会（2010年4月から）

- （3）2010年度事業計画書（案）及び2010年度収支予算書（案）承認の件の議案が諮られ、原案どおり全会一致で承認された。



(株)ショウゲート代表取締役社長 春名 慶氏からのご紹介

●佐藤 直樹 氏(日活株式会社 代表取締役社長)

「ハンナ」

お話しするような趣味を持ち合わせておりませんが、猫を一匹飼っています。猫好き、愛猫家の類ではありません。幼い頃からの猫嫌いです。

子供の頃、庭の池に足音を忍ばせ獲物を狙いに来る猫を追いかけるのが日課でした。当時飼っていた小鳥や鯉や金魚の命を守る任務を負っていた私にとっての宿敵が、猫だったのです。そもそも何が気に食わないかと言って、奴らはコソコソしています。反して我が家の愛犬=アイヌ犬の「テルエ」は、飼い主に忠実で、共に遊び友情を育むパートナーでした。当時の愛読書は、『マヤの一生』（椋鳩十）や『高安犬物語』（戸川幸夫）でした。

転職が訪れたのは1998年6月。雨の朝のことです。自宅前の自転車置き場にうずくまっている子猫が一匹。いつもなら、つまみ出すところですが、手のひらに乗るほどの大きさに体を丸め、か細い声で鳴いている様子を横目に、漂々嫌な予感を振り切り出社しました。

帰宅してみると、リビングルームのソファにやや身綺麗になった朝方の子猫が鎮座しています。「猫は嫌いだ」の私に、「この薄情者」「弱った子猫を追いつくなら、私も猫を連れて実家に帰る」…、家庭内争議の末に「犬として育てる」という意味不明の妥協案が可決されました。かくして、

猫の姿をした犬「ハンナ」が我が家の一員となりました。ちなみに「ハンナ」は、ダリル・ハンナからいただきました。

「ハンナ」は毎日散歩をします。猫の姿をしていますが、犬ですから、リードをつけての散歩を課しています。残念ながら、自宅から半径50m以内、下水のフタに鼻を突っ込めばニオイを嗅ぎ終わるのを待ち、カマキリに怯えてご近所の縁の下にもぐり込もうとするのを引き戻す、という、いささか情けない散歩に終始していますが…。

彼女にとって、ボールを放って取って来させようとする「訓練」は、本意ではないでしょう。何度やっても、ボールまでは走って行くのですが、ボールに鼻づらをくっつけると、手ぶら(?)で戻って来てしまいます。

—そして苦節12年、先日ついに「ハンナ」が「お手」をしました。いつもは、「お手!」と言って出した手に、鼻づらをもってきてフガフガさせるだけだったのに、私が出した手に前足を乗せたのです!

人間ならとうに60歳を超えたとはいえ、まだまだ元気な彼女、この調子なら、なんとか存命中に公園で私が放るボールを取ってくるようになるでしょう。それどころか、世界初の「ワン」と吠える猫となるのも夢ではないと、密かに期待している次第です。

▼日誌に見る協会の動き

【1月】

4日 仕事初め
7日 新年賀詞交歓会(アルカディア市ヶ谷)
12日 関西地区連絡協議会新年会
13日 中部地区連絡協議会新年会
15日 業務使用対策委員会
18日 九州地区連絡協議会新年会
20日 キャンペーン小委員会
22日 権利者団体対応委員会
26日 BBマルチメディア委員会
27日 動画投稿対策会議
28日 業務使用対策委員会
業務部会幹事会
東北地区連絡協議会新年会
29日 ACA調査研究部会

【2月】

2日 理事会
3日 権利者団体対応委員会
マーケティング委員会
5日 ACA企画広報部会
8日 経済産業省業務監査
9日 総合連絡委員会
12日 業務使用対策委員会
15日 広報委員会
17日 権利者団体対応委員会
著作権部会合同会議
18日 著作権部会
22日 統計調査委員会
25日 業務部会幹事会

【3月】

2日 理事会
3日 JVAショップコンテスト2009表彰式
マーケティング委員会
権利者団体対応委員会
5日 ACA企画広報部会
9日 総合連絡委員会
10日 統計調査報告記者発表
11日 関西地区連絡協議会
12日 業務使用対策委員会
18日 著作権部会
23日 ACA定時総会
25日 業務部会幹事会
30日 統計調査委員会

統計

2009年12月度

	12 月 実 績 (金額単位:百万円 数量単位:千本・千枚)									1 月 ～ 12 月 の 累 計								
	金 額	構成比	前年 同月比	数 量	構成比	前年 同月比	新作数	前年 同月比	売上金額の 増減社数	金 額	構成比	前年 同期比	数 量	構成比	前年 同期比	新作数	前年 同期比	
販売用	19,475	70.1%	93.4%	6,320	67.4%	102.0%	800	109.7%	増 減 14社 15社 その他 2社	156,884	62.7%	87.8%	50,418	61.1%	91.1%	7,598	89.1%	
レンタル店用	8,216	29.6%	97.4%	3,015	32.1%	120.4%	592	83.7%		92,692	37.0%	94.7%	31,678	38.4%	111.4%	7,149	82.2%	
業務用	86	0.3%	47.0%	43	0.5%	38.2%	1	20.0%		749	0.3%	50.7%	400	0.5%	40.8%	107	66.0%	
DVDビデオ	27,777	86.8%	94.2%	9,378	89.4%	106.4%	1,393	96.7%	増 減 13社 7社 その他 7社	250,325	91.0%	90.1%	82,495	93.5%	97.3%	14,854	85.4%	
販売用	4,056	97.3%	159.0%	1,008	95.0%	218.1%	140	126.1%		22,706	94.0%	253.7%	4,844	89.5%	249.3%	1,053	238.2%	
レンタル店用	113	2.7%	240.4%	52	4.9%	426.9%	19	38.8%		1,435	5.9%	188.8%	567	10.5%	175.6%	254	118.7%	
業務用	1	0.0%	100.0%	0	0.0%	111.1%	0	ERR	7	0.0%	700.0%	3	0.0%	624.6%	0	ERR		
ブルーレイ	4,170	13.0%	160.4%	1,061	10.1%	223.4%	159	99.4%	増 減 13社 7社 その他 7社	24,148	8.8%	248.6%	5,414	6.1%	238.8%	1,307	199.2%	
カセット	6	0.0%	33.3%	1	0.0%	32.3%	0	ERR		134	0.0%	80.2%	30	0.0%	42.6%	6	18.8%	
UMD	53	0.2%	189.3%	45	0.4%	185.9%	24	800.0%		増 減 1社 1社 その他 1社	433	0.2%	166.5%	331	0.4%	162.1%	111	258.1%
合 計	32,006	100.0%	99.7%	10,484	100.0%	112.6%	1,576	98.3%		275,040	100.0%	95.5%	88,270	100.0%	101.1%	16,278	89.8%	

◎今月の売上報告社数……32社(※前年同月の報告社数34社) 無回答社……1社 ◎売上金額の増減社数……前年同月との比較。その他とは増減なし、または前年同月の報告がない場合
◎DVDビデオおよびブルーレイの新作数の「業務用」には不明分を含む。また「レベニューシェアリング」用の作品数は新作数の合計値から除いている。
◎累計値には、1月～6月の数値として、2009年上半期調査による数値(統計報告書Vol68)を用いている。
◎7月度調査よりHD DVDを調査対象外とした。そのためビデオソフトの合計値の前年同月比、前年同期比の算出には、当該期のHD DVDの実績を除いた数値を用いている。

※累計数字は1～12月の速報値の累計のため、2009年の統計報告Vol.69の確定値と誤差が生じている点に注意

2010年1月度

	1 月 実 績 (金額単位:百万円 数量単位:千本・千枚)								1 月 ～ 1 月 の 累 計									
	金 額	構成比	前年 同月比	数 量	構成比	前年 同月比	新作数	前年 同月比	売上金額の 増減社数	金 額	構成比	前年 同期比	数 量	構成比	前年 同期比	新作数	前年 同期比	
販売用	10,680	66.2%	85.4%	4,084	68.2%	119.8%	462	98.1%	増 減 13社 17社 その他 1社	10,680	66.2%	85.4%	4,084	68.2%	119.8%	462	98.1%	
レンタル店用	5,405	33.5%	63.2%	1,876	31.3%	72.3%	432	78.0%		5,405	33.5%	63.2%	1,876	31.3%	72.3%	432	78.0%	
業務用	54	0.3%	168.8%	31	0.5%	ERR	3	12.0%		54	0.3%	168.8%	31	0.5%	ERR	3	12.0%	
DVDビデオ	16,139	85.0%	76.5%	5,991	88.4%	99.8%	897	85.4%	増 減 14社 3社 その他 9社	16,139	85.0%	76.5%	5,991	88.4%	99.8%	897	85.4%	
販売用	2,793	98.4%	226.2%	752	97.8%	261.7%	91	206.8%		2,793	98.4%	226.2%	752	97.8%	261.7%	91	206.8%	
レンタル店用	45	1.6%	43.3%	17	2.2%	147.9%	5	100.0%		45	1.6%	43.3%	17	2.2%	147.9%	5	100.0%	
業務用	1	0.0%	ERR	0	0.0%	441.7%	0	ERR	増 減 0社 1社 その他 1社	1	0.0%	ERR	0	0.0%	441.7%	0	ERR	
ブルーレイ	2,839	14.9%	212.0%	769	11.4%	257.4%	96	195.9%		2,839	14.9%	212.0%	769	11.4%	257.4%	96	195.9%	
UMD	18	0.1%	100.0%	15	0.2%	103.2%	11	550.0%		18	0.1%	100.0%	15	0.2%	103.2%	11	550.0%	
合 計	18,996	100.0%	84.6%	6,775	100.0%	107.3%	1,004	91.2%		18,996	100.0%	84.6%	6,775	100.0%	107.3%	1,004	91.2%	
◎今月の売上報告社数……31社(※前年同月の報告社数34社) 無回答社……2社 ◎売上金額の増減社数……前年同月との比較。その他とは増減なし、または前年同月の報告がない場合 ◎DVDビデオおよびブルーレイの新作数の「業務用」には不明分を含む。また「レベニューシェアリング」用の作品数は新作数の合計値から除いている。 ◎2010年調査よりビデオカセットを調査対象外とした。そのためビデオソフトの合計値の前年同月比、前年同期比の算出には、当該期のビデオカセットの実績を除いた数値を用いている。																		

2010年2月度

	2 月 実 績 (金額単位:百万円 数量単位:千本・千枚)								1 月 ～ 2 月 の 累 計								
	金 額	構成比	前年 同月比	数 量	構成比	前年 同月比	新作数	前年 同月比	売上金額の 増減社数	金 額	構成比	前年 同期比	数 量	構成比	前年 同期比	新作数	前年 同期比
販売用	8,547	60.2%	79.1%	2,754	56.5%	84.7%	547	88.5%	増 減 13社 17社 1社	19,227	63.4%	82.5%	6,838	62.9%	102.6%	1,009	92.7%
レンタル店用	5,583	39.3%	77.8%	2,036	41.8%	90.5%	534	91.8%		10,988	36.2%	69.8%	3,913	36.0%	80.7%	966	85.0%
業務用	76	0.5%	84.4%	82	1.7%	94.7%	2	33.3%		130	0.4%	106.6%	113	1.0%	141.2%	5	16.1%
DVDビデオ	14,206	88.2%	78.6%	4,872	91.6%	87.2%	1,083	89.8%	増 減 その他 12社 8社 8社	30,345	86.4%	77.5%	10,864	89.8%	93.7%	1,980	87.8%
販売用	1,867	98.3%	182.3%	427	97.5%	177.4%	107	175.4%		4,660	98.4%	206.3%	1,180	97.7%	223.2%	198	188.6%
レンタル店用	31	1.6%	13.8%	11	2.5%	17.2%	6	13.3%		76	1.6%	23.1%	28	2.3%	36.9%	11	22.0%
業務用	1	0.1%	ERR	0	0.0%	206.7%	0	ERR	増 減 その他 0社 1社 1社	2	0.0%	ERR	1	0.0%	302.8%	0	ERR
ブルーレイ	1,899	11.8%	152.0%	439	8.2%	144.0%	113	106.6%		4,738	13.5%	183.1%	1,208	10.0%	200.2%	209	134.8%
UMD	9	0.1%	112.5%	6	0.1%	94.3%	15	750.0%		27	0.1%	103.8%	21	0.2%	100.4%	26	650.0%
合 計	16,114	100.0%	83.4%	5,317	100.0%	90.1%	1,211	92.2%		35,110	100.0%	84.0%	12,093	100.0%	99.0%	2,215	91.7%

◎今月の売上報告社数……31社(※前年同月の報告社数35社) 無回答社……2社 ◎売上金額の増減社数……前年同月との比較。その他とは増減なし、または前年同月の報告がない場合
◎DVDビデオおよびブルーレイの新作数の「業務用」には不明分を含む。また「レベニューシェアリング」用の作品数は新作数の合計値から除いている。
◎2010年調査よりビデオカセットを調査対象外とした。そのためビデオソフトの合計値の前年同月比、前年同期比の算出には、当該期のビデオカセットの実績を除いた数値を用いている。

異動

●警察庁 人事異動 (2010年3月12日付)
 生活安全局生活経済対策管理官 世取山 茂 氏(前 埼玉県警刑事部長)

社団法人 日本映像ソフト協会

会員社名(五十音順) 2010年4月1日現在

■ 正会員 (33 社)

(株)アニプレックス
アミューズソフトエンタテインメント(株)
ウォルト・ディズニー・ジャパン(株)
エイベックス・マーケティング(株)
(株)エスピーオー
(株)NHK エンタープライズ
角川映画(株)
(株)角川書店
ギャガ(株)
キングレコード(株)
ジェネオン・ユニバーサル・エンターテイメントジャパン(同)
(株)小学館
(株)ショウゲート
松竹(株)
(株)ソニー・ピクチャーズエンタテインメント
(株)ソニー・ミュージックエンタテインメント
(株)第一興商
TCエンタテインメント(株)
東映ビデオ(株)
東宝(株)
東宝東和(株)
(株)東北新社
20世紀フォックス
ホームエンターテイメントジャパン(株)
日活(株)
(株)バップ
(株)ハピネット
パラマウント ジャパン(株)
バンダイビジュアル(株)
ビクターエンタテインメント(株)
(株)ポニーキャニオン
(株)メディアファクトリー
ユニバーサルミュージック (同)
ワーナーエンターテイメントジャパン(株)

■ 協賛会員 (23 社)

(株)アイ信
(株)一丸堂印刷所
(株)IMAGICA
ヴィジョネア(株)
(株)キュー・テック
(株)金羊社
(株)ケンメディア
カルチャ・コンビニエンス・クラブ(株)
(株)ジャパン・ディストリビューション
システム
(株)星光堂
ソニー PCL (株)
大日本印刷(株)
(株)東京現像所
東芝デジタルフロンティア(株)
(株)徳間ジャパンコミュニケーションズ
(株)トーハン
東洋レコーディング(株)
日本出版販売(株)
日本レコードセンター(株)
ビクタークリエイティブメディア(株)
(株)富士フイルムメディアクレスト
(株)ムービーマネジメントカンパニー
メモリーテック(株)